



■主要仕様 (HTP40W-7 J-paver)

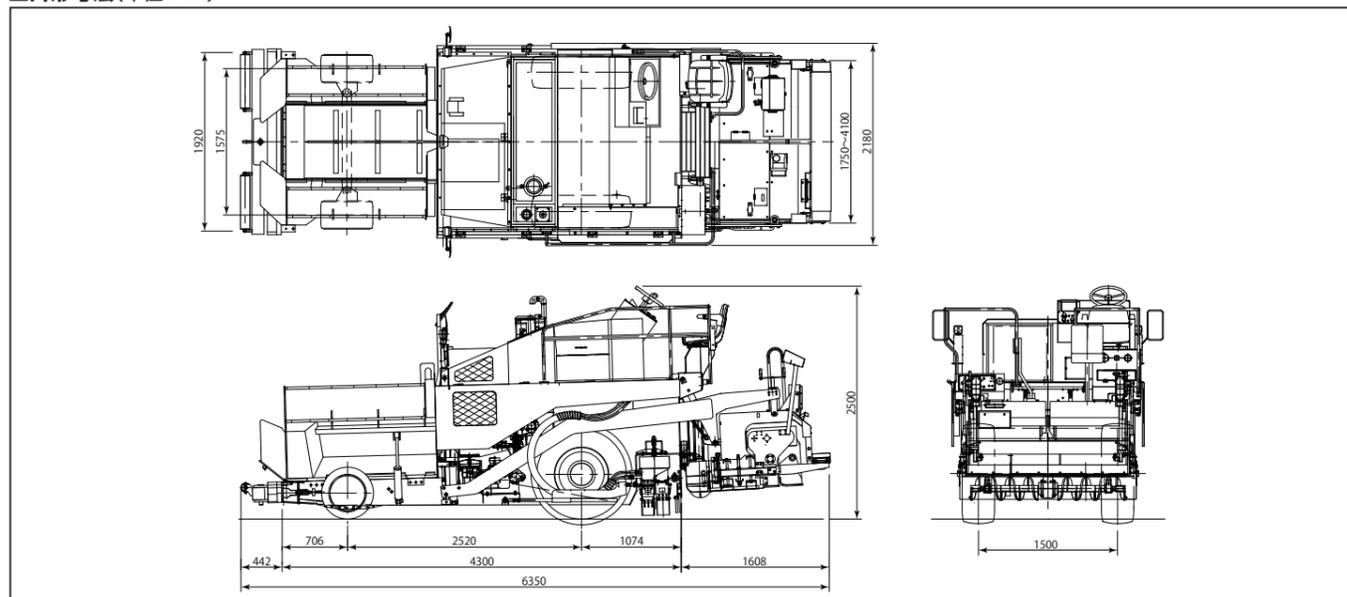
幅員	標準(伸縮幅)	m	1.75~4.1 (無段階)	
舗装能力	舗装厚	mm	10~150	
	舗装速度	m/min	1.0~12.0	
	ホッパ容量	ton	4.2	
	クラウン量	%	0~3	
本体	質量	kg	9,500	
	全長	mm	6,350	
	全幅	mm	2,180	
	全高	mm	2,500	
	軸距	mm	2,520	
	輪距(前輪/後輪)	mm	1,575/1,500	
	タイヤ	mm	前輪22×14×16(ソリッド) 後輪13.5-20TG	
	最小回転半径	mm	7,300(車体最外側部)	
コンベア	駆動形式		油圧(2連式)	
	幅×列	mm	315×2	
	速度	m/min	0~22	
スクリー	機構		スクリード運動上下式	
	寸法	mm	直径250 ピッチ200	
	回転数	min ⁻¹	0~76	
スクリード	加熱装置		プロアバーナ(4基)	
	舗装厚調整形式		リモコン手動	
	締固形式		油圧バイブレータ	
	機構	バイブレータ振動数	Hz	27~50
	クラウン調整装置		ラチェット式	
段差調整装置			油圧駆動	
	形式		ホイール式	
走行装置	走行駆動方式		前輪油圧モータ後輪HST	
	移動速度 前/後	Km/h	0~8/0~5	
	メーカー型式		クボタ V3800-DI-T	
エンジン	総排気量	cc	3,769	
	定格出力	kW/min ⁻¹	49/2,000	
	最大トルク	N·m/min ⁻¹	261.9/1,500	
	燃料タンク容量	ℓ	90	

■乳剤散布装置

散布方式	ℓ/min	ポンプ回転制御&間欠散布
ノズル径	mm	1.6
ノズル数		8
スプレーバー伸縮		2.0~4.0
散布幅調整		油圧伸縮
散布量	ℓ/m ²	0.2~0.4
乳剤タンク容量	ℓ	600
乳剤加熱方式		作動油循環方式
乳剤タンク		ガラスウール25mm
保温方式		温度管理機能付(ヒートパイプ式)
洗浄タンク容量	ℓ	80

一般道路 走行可能 ナンバー取得(車検取得)ができますので、一般道を走行して移動することが可能です。

■外形寸法(単位:mm)



●カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。●掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけて下さい。●掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。●本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読みください。●機械質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。●道路走行の場合には「大型特殊自動車」の免許が必要です。

■お問い合わせは

住友建機株式会社

住友建機販売株式会社

〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1(ThinkPark Tower) ☎03-6737-2610
 北海道・東北統括部 ☎0223-24-1192 関東甲信越統括部 ☎0480-23-8901
 中部統括部 ☎0562-48-5200 関西統括部 ☎072-653-4320
 中四国統括部 ☎082-941-5100 九州統括部 ☎092-934-0058
 ●オペレータの養成・資格取得のご相談は
 千葉技術研修所 ☎043-420-1549 名古屋技術研修所 ☎0566-35-1311

<http://www.sumitomokenki.co.jp>

乳剤散布装置搭載型アスファルトフィニッシャー
 タックペーバ

HTP40W

舗装幅 **1.75m~4.1m**

J-paver



J-paver HTP40W

トラックペーバ 乳剤散布装置搭載型アスファルトフィニッシャー

舗装幅 1.75m~4.1m



住宅街などの小規模工事に対応
大型トラックペーバHTP60Wと同様の機能を搭載



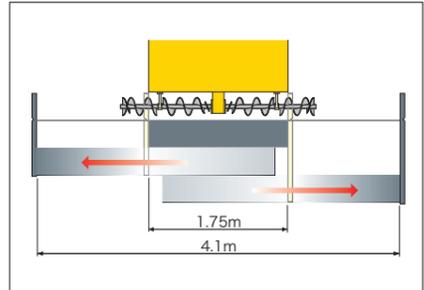
特定特殊自動車排出ガス基準適合車
環境省・国土交通省・経済産業省
の定めた基準をクリア。



国土交通省低騒音型建設機械(’97基準値)
住宅地や市街地、さらに夜間の工事に対応できるよう
エンジン音を低く抑えました。エンジン以外にも騒音
対策を実施しましたので優れた静粛性を発揮します。

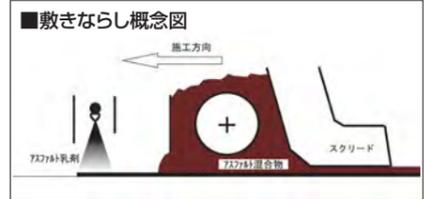
J-paverスクリード

信頼のあるJ-paver1741スクリードに熱風バーナを
搭載。



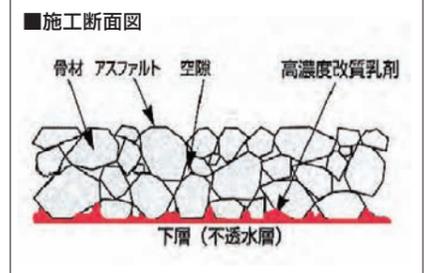
環境への配慮

乳剤直前散布方式のため、ダンプトラックのタイヤへ
乳剤が付着しませんので周辺を汚しません。



舗装品質の向上

ダンプトラックが進入して乳剤散布面を乱しませんので
合材は確実に接着します。



実績のある乳剤散布システム

大型機同様に施工速度と連動した独自の乳剤間欠散
布方式を採用。さらに圧力フィードバック制御方式を採
用し、散布制度の向上を図っています。

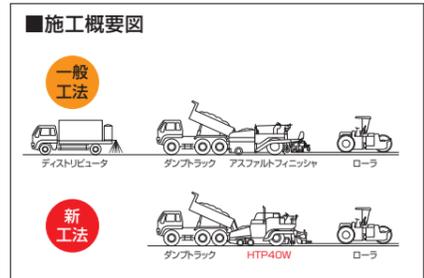
見やすいコントロールパネル

走行作業系に加え、乳剤制御装置を運転席回りに集中
配置。液晶モニターに各種情報を表示し、操作性を向
上しています。



工期短縮と安全性の向上

ディストリビュータが不要になるため効率的で安全な
作業が可能になりました。



リヤコントロールボックス

リヤスクリード上ですべての操作が可能なリヤコン
ロールボックスを装備しました。



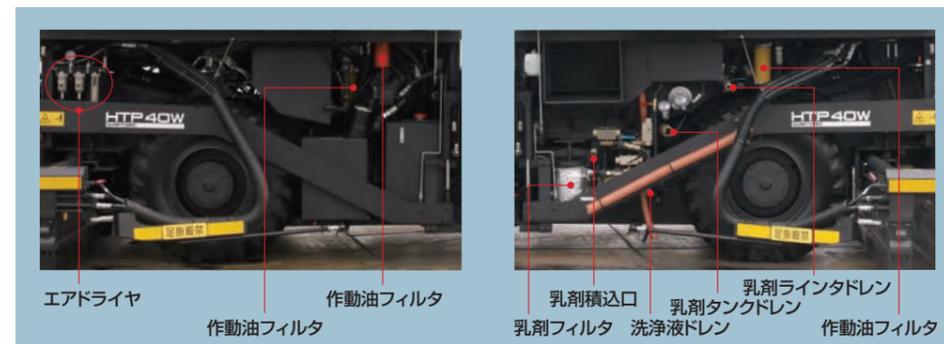
スクリード集中コントロール

左右のスクリード端部に集中コントロールボックスを配
置、レーキマンによる操作も可能です。



メンテナンス性も更に充実

フィルター類や乳剤メンテナンス装置をグランドアクセス可能なサイドカバー内部に配置し、メンテナンス性の向上を図っています。



スプレーバ

組立無しに油圧で2.0~4.0mまで無段階で伸縮し、現場状況に合わせた乳剤散布が可能です。



ノズルメンテナンス窓

スプレーバにはノズルメンテナンス用の窓を設置し、ア
クセスを容易にしています。



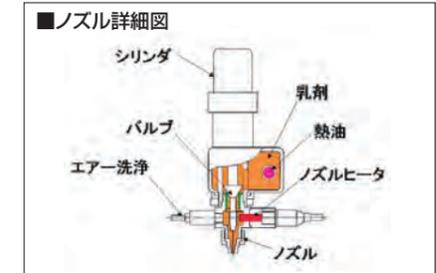
リテーニングプレート(特許申請中)

組立無しに油圧で2.0~3.5mまで伸縮し、効率的な
合材の搬送が可能です。

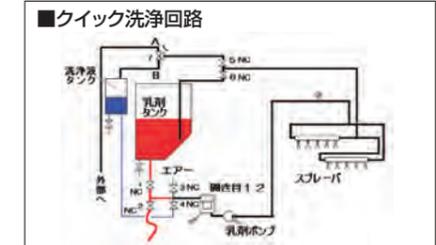


乳剤つまり対策は万全

乳剤散布ノズルに、乳剤の固着防止のヒータとノズル
つまりを防止するためのエア洗浄装置を内蔵してい
ます。

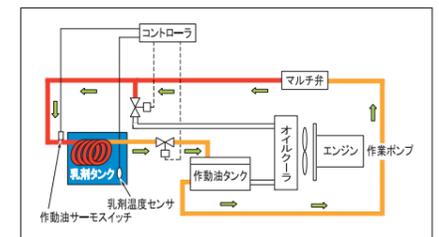


乳剤散布回路にもクイック洗浄装置を標準装備してい
ますので取り扱いが簡単です。



乳剤加熱回路(特許申請中)

乳剤加熱には新開発の作動油循環方式を採用。作動
油を乳剤タンク内のヒートパイプに循環させ、乳剤を
加熱します。また、乳剤温度が適正になる様、温度コ
ントローラで自動制御します。



その他オプション

- 大型ホッパ
- パークラウン
- ノズル監視装置
- AGCセンサ&ブラケット